



人類に  
奉仕する  
ロータリー

Rotary International District 2500

# Governor's Monthly Letter 2016-2017

Rotary



Vol.5

ガバナー月信  
2016.11.1

## CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
地区ロータリー財団委員会より	2
台風による被災地復興の為に支援金についてのご報告	5
ガバナー公式訪問レポート	6
新入会員の紹介	11
社会奉仕事業報告	12
ハイライトよねやま199	13
お知らせ・文庫通信	15
コーディネーターNEWS	16
米山梅吉記念館便り	17
例会出席率&会員数推移	18
2017年アトランタ国際大会のお知らせ	

## ガバナーメッセージ



2016-17年度 国際ロータリー第2500地区ガバナー **駒形 曙美**

地区内クラブ会長、幹事の皆さん、ガバナー公式訪問は、台風等の影響を受けましたが、予定通り終了することができました。各クラブの皆さんには、大変暖かく迎えていただきまして、ありがとうございます。この度の公式訪問は、各地域のクラブの現状を学ぶよい機会となりました。そしてこの貴重な経験は今後の地区運営に、活かしていきたいと考えています。

さて、地区最大のイベント地区大会は、去る10月21～22の両日、国内、外ロータリアン並びに関係者多数のご参加をいただき、盛大に開催することができました。

ご協力をいただきました総ての皆さんに、心から感謝を申し上げます。

### 地区ガバナー事務所常設（固定化）について

ガバナー公式訪問でご説明してきましたが、ガバナー事務所の常設（固定化）による合理化について、先般、郵便による賛否確認のアンケートを実施しました。

その結果、地区内67ロータリークラブの内、賛成が44クラブ、反対が6クラブ、どちらともいえないが16クラブ、（その内、3クラブはガバナーに一任する）、未回答1クラブとなりました。

これを受けて、直ちに諮問委員会へ報告し、承認されたので、地区大会決議委員会によって、地区大会へ決議案を提出し、決議案は満場の拍手によって承認されました。

尚、常設事務所の設置場所については、地区全体の利便性等を充分検討して、決定したいと考えています。

### ロータリー財団月間について

国際ロータリー理事会と、管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意しました。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが、求められています。（ロータリー章典8・020）

今年度は、ロータリー財団創立100周年に当たります。そしてこれを祝うイベントが、世界各地で計画されています。当地区に於いても、財団創立100周年記念を祝うイベントや、財団への特段の寄付協力をお願い致します。また、寄付ゼロクラブの問題については、特にその解消に向けて、ご理解とご協力をお願い致します。

### 世界インターアクト週間について

国際ロータリー理事会は、11月5日を含む週を「世界インターアクト週間」として祝うよう、ロータリークラブとインターアクトクラブに要請しています。（ロータリー章典41・010・5）

### 「タイ国 Baan Ya L C」視察報告

地区ロータリー財団委員会 副委員長 笹谷 芳夫



9月の連休を利用し、機中泊2泊、現地2泊の強行日程でタイ国プーケットにある、無国籍のミャンマー人労働者（不法移民）から産まれた、無国籍の子供達へ教育の機会を与えたいという思いで始まった、無認可の学校バンヤーLCを現地訪問した。当初は、釧路RCと中標津RCが共同で国際スポンサーである、グローバル補助金事業としてプーケット市内の5つの学校へ水の浄化装置事業の引き渡し式に参加予定がメインで早くから計画を立てていたが、一向に進展を見せない為現地視察にとどめた。釧路RCの荒井弁護士とふたりだけの旅になってしまった。

この無認可の学校の存在を知ったのは2013年のデンタルVTTの訪問の際、現地の英語クラブであるパトビーチRCからVTT森山団長へ託された支援依頼資料からだった。最初の現地訪問・調査は小船井PDGと葭本DG（当時）のお二人により実施され詳細は2013-2014年度ガバナー月信11月号3、4ページに報告されております。また2014-2015年度ガバナー月信6月号に、バンパクロック小学校図書館整備のグローバル補助金事業の報告とともに、名前を旧バンジョースクールからバンヤーLCと変更した建物の一角を間借りした学校の現地訪問の様子が私の方から報告されております。この時期に、カソリック系の支援団体である「グッド・シェパード」が現金約800万円を拠出し校舎建設することが決定し、半年後には順調に開校できるものと考えていたが、工事途中に土地の所有者の家族間での相続をめぐるトラブルが発生し、全く先が見えない状況に陥ってしまった。既に、新校舎建設の際には当地区は1万ドルの現金支援を図書施設の整備事業費として拠出することを委員会決定していたが、鉄筋むき出しの状態です工事がストップしている写真が送られてくる度に、途方にくれる日々が続いた。本年春ぐらゐから地主との交渉にも進展があり、工事も再会されこの秋口には開校にこぎつけるという目途がついた段階で、1万ドルを送金した。当初は図書室を整備する予定でいたが、現地から各教室に図書コーナーを設置する案に変更できないだろうかとの問いあわせがあり、現地事情を勘案し現地の学校の判断に委ねることとした。バンパクロック小学校の図書館整備事業で共同の国際スポンサーであった、四国のRI第2670地区でも同様に継続して支援活動を実施しており、今年度は学校周辺整備事業の一環として既に地区補助金を利用した水浄化装置の設置事業を実施することとなっている。



校舎そのものは2階建て8教室で建設を終了しており、9月19日に移転することになっている。コミュニケーションがあまり良好な状態では無かったため、我々の訪問日である16日に移転式典を合わせることは出来なかったが、いままでの間借りしていた建物の一角を利用した旧バンヤーLCで、いろいろな踊りを披露して一生懸命に我々を歓迎してくれた。

また、新バンヤーLC（実は同じLCの略字でもLの文字はLearningのLからLiteracyのLに変更になっていた）の名称は我々が最初に関与したバンジョースクールは土地の名前から、そして諸般の事情で居住地よりかなり遠い移転先の地名のバンヤーLCへと名前を変更している。新校舎移転に伴い心機一転、学校の名前も変更したと思われる。この学校の教育支援に関してはドイツの地区が国際スポンサーとなって、最新の教育システムを約5万ドルのグローバル補助金事業とする実施承認がおりており、既に5万ドルの現金がパトビーチRCの銀行口座に保管されている。おおよそ2年間をかけて事業展開されるとのことであり、2年後にはどのように変化しているか大変たのしみである。また、毎年訪問の度に個人的に歯ブラシ等の歯科関連用品を子供達へのお土産として持参していたが、将来的には自分個人の職業である歯科医師として実際の歯科医療奉仕活動を実践できないか現地関係者と模索中である。既に今年度アメリカのニューポートサンライズRCが歯科医師団長を含め約10名の歯科医師と40名の歯科関連学生等でチームを組んで、歯科診療奉仕活動を広範囲に開始しておりアメリカとのコーポレーション事業に発展する可能性もあるが、現在のところ個人的なレベルでの奉仕活動を視野にプランニングしている。プーケットへは毎年訪問しているが、訪問の度に街の様子がどんどん変化していつているのを実感する。昨年8月には着工したとの様子しか見て取れなかった国際線ターミナルが全く新しく立派なターミナルに出来あがっていた。我々の到着当日がオープニングの日であったそうで、タイ国首相がセレモニーに出席していたそうだが、我々はそんなことも知らず、遅延してバンコクに到着した航空便の為、プーケットで荷物を受け取れず、また迎えのロータリアンが見つからず、空港玄関でうろうろする羽目になってしまった。

無国籍の親から産まれた無国籍の子供達に何とか教育の機会を与えたいとの素朴な思いが、様々な国を巻き込みながら、確実に毎年ステップアップしている現実を目の当たりに出来ることは大変うれしいことです。また、これらの資金が旧世界社会奉仕特別会計（現リソースサポート事業特別会計）から拠出されております。ということは、地区内すべてのロータリアンひとりひとりが支援者のひとりでもあるのだということも合わせてご承知願ひ、御礼報告とさせていただきます。



## 地区ロータリー財団委員会より

### ロータリー財団誕生100周年にあたって

地区ロータリー財団委員会 副委員長 笹谷 芳夫



ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチC.クランプが「全世界的な規模で、慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の法令の下に非営利在団法人となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。15名の管理委員により管理運営されています。アーチC.クランプが呼びかけたアトランタ大会で集まったお金はわずか26ドル50セントだったのは有名な話ですが、ポール・ハリスの死去に際し彼の偉業を称え沢山の浄財が財団へ寄付されました。集められたお金で最初の行われた事業は奨学金事業で、日本から2人目の奨学生として東京RCから推薦され米国へ派遣されたのが、後に国連高等難民弁務官となって世界を舞台に活躍した緒方貞子さんです。

当初は奨学金事業を中心に運営されていましたが、次第に疾病予防・母子の健康を含めた人道的分野の事業が増加してゆきました。これは先進国中心に発展したロータリー活動が発展途上国でも大きく拡大していったことに伴うものでしょう。その典型的な活動が「ポリオプラス」で、フィリピンで実施されたマッチンググラント事業が3-H事業に発展しそしていまでは、ロータリー財団の事業という概念を超えて国際ロータリーの積年の一大事業へと行って行きました。

また、それまで主流であった奨学金事業は、ロータリー平和フェロシップをはじめ、未来の夢計画において6つの重点項目に絞られた奨学金制度に力点に移り、過去の親善使節としての役割から、より一層高いレベルにおいて実際に世界各地で活躍する人材の育成へと移ってきています。これらの時代に即応した改革は「未来の夢計画」として長年調査研究されたうえで、3年間の試験期間を経た後、世界の全地区に2013-2014年度から導入されました。寄付額も概ね年間200億円に達する程にまで巨額になり、様々な寄付の仕方が開発されてきています。特に今年度は「ロータリー財団100周年」の寄付目標として3億ドル（約300億円強）という高い寄付目標が設定されています。さらに多くの寄付を皆様方へお願いするのは大変恐縮ではありますが、自分の寄付したお金が「世界でよいことをしよう」のテーマのもと着実に実績を積み重ねてこの100周年を迎えようとしている現実をふまえ、更なるご協力をお願いいたします。

平成28年10月19日

RI2500地区  
各ロータリークラブ会長・幹事 各位

RI2500地区  
ガバナー 駒形 曙美  
地区幹事 鴨下 泰久

## 【台風による被災地復興の為の支援金】 についてのご報告

拝啓

日頃格別のご協力を受け賜わりお礼申し上げます。

過日 台風被災地区への支援金のご協力をお願い致しました件につきまして、お蔭様をもちまして2,829,646円の支援金が寄せられました。

皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

また、用途につきましては責任を持ちまして改めてご報告してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら義援金をお寄せ下さいましたお一人お一人の皆様に深く感謝申し上げお礼の言葉と致します。

ありがとうございました。

# ガバナー公式訪問レポート

## 第1分区 天塩ロータリークラブ

会場：てしお温泉夕映  
公式訪問：2016年9月9日(金)

会長：水口 脩次  
幹事：竹内 満弘

第1分区最後となります天塩RCを訪問して参りました。9月4日、日曜午後より北見を出発し今日で6日目となります。途中稚内・利尻島では大雨に見舞われましたがなんとか大幅な変更も無く、くぐり抜けてこられた感がいたします。こちらの公式訪問を終えると一度帰北するのでアンテドの身である私も気合が入ります。

天塩町は、北海道北部の西海岸に位置する人口4千人のまちです。北海道内第2位の流程を誇る北海道遺



産の大河、天塩川の河口に位置し北海道らしい大ぶりなシジミの産地として有名です。

天塩RCは現在9名で活動されています。水口脩次会長は「小さいクラブであります地区内・分区内のクラブとの連携を密にし、会員皆さまの協力を得ながら着実に活動していきたい」と仰っておられます。また社会奉仕委員会では、恵愛荘・老人ホームの慰安訪問やロータリークラブ旗争奪少年野球大会及びソフトボール大会の実施、天塩川を清流にする会、緑と花いっぱい運動など精力的に活動されています。

この度はお忙しい中でのご対応、誠にありがとうございました。貴クラブの今後益々のご隆盛をこころよりご祈念申し上げます。

(随行者：2500地区副幹事 田尾航太) 記

## 第8分区 厚岸ロータリークラブ

会場：ホテル五味 二階大ホール  
公式訪問：2016年9月12日(月)

会長：小寺 勉  
幹事：成澤 則充

厚岸ロータリークラブは、北海道の南東部に位置する厚岸町にあり、町の南には厚岸湾が深く入り組んで厚岸湖に通じ、その水際には街が広がっております。

厚岸町では新たにウイスキー作りが計画されており、「スコットランドの伝統的製法を受け継ぎ、かつ厚岸らしい風味のウイスキー」を目指し、2016年秋より蒸留をスタートさせる予定になっており、プロ



グラム委員会としては、11月に施設見学移動例会として厚岸ウイスキー蒸留所を訪問する事になっております。

また、親睦委員会としましては、物故会員追悼例会を厚岸ロータリークラブ会員でもあります御住職のご協力の元、約40年継続されておられます。

社会奉仕委員会としましては、今年度の地区活動計画である「環境整備、各地域の役所との連携」「美化運動に参加」に基づき地域イベント(植樹祭等)への参加、環境保全への取り組み、また、青少年の健全育成、社会福祉問題等にも積極的に取り組んでおられます。

(随行者：2500地区副幹事 青山央和) 記

# ガバナー公式訪問レポート

## 第8分区 浜中ロータリークラブ

会場：浜中町商工会館  
公式訪問：2016年9月13日(火)

会長：西原 基治  
幹事：田中 行彦

道東、霧多布湿原や数々の湾と島を有する自然豊かな漁業と酪農の町「浜中町」。太平洋岸からの潮風がミネラルを多く含む牧草を育て、「ハーゲンダッツアイスクリーム」に代表される高品質な乳製品の生産が行われ、また地元有名出身者として「ルパン3世」に代表される漫画家「モンキーパンチ」の故郷でもあり、地域資源が豊かな町であることを実感します。その地域で活躍する浜中ロータリークラブは、釧路北ロータリークラブをスポンサーに1968年創立。創立以来48回目の年次を迎え、現



在12名の会員で構成されています。

親睦・家族委員会ではスポーツ少年団及び父兄との交流事業、キャンドルパーティー、近隣の厚岸RCとの合同例会など、会員相互の親睦や会員増強も意識した親睦活動を行っております。職業奉仕では酪農と水産の現況を把握するための漁組・農協を訪問、社会奉仕では医療施設や老人介護施設への訪問や「ロータリーの森」の整備、交通安全協会との協働による街頭指導などを行い、青少年活動ではスポーツ少年団（剣道・野球・サッカー）へのロータリー杯を提供、大会を開催して地域の教育にも力を入れており、地域に密着した活動を行っております。故、道下パストガバナーを輩出したクラブとしてロータリー精神が息づく歴史と伝統のクラブ。2年後の50周年に向けて更なる発展を遂げる意気込みを感じさせる訪問となりました。

（随行者：2500地区副幹事 主藤 雅裕）記

## 第8分区 別海ロータリークラブ

会場：別海交流館「ぶらと」  
公式訪問：2016年9月14日(水)

会長：島影 輝雄  
幹事：堀込 哲夫

広大な酪農地帯を有する別海町は昭和31年に世界銀行から融資を受け「パイロットファーム方式を導入した機械による開拓が行われ、全国1位の生乳生産量を誇る高級乳製原料を供給する地域であり、トドワラに代表される本別海・尾岱沼地域の漁業も盛んな人口15,500人の町です。その地域で活動する別海ロータリークラブは、根室ロータリークラブをスポンサーに1976年創立。創立40周年の節目を迎え、地域に理解され、新しい会員を増やすことがこれからも維持活動に重要であるという観点から本年度島影会長の「地域に理解されるロータリアン」を会長方針に掲げて会員増強やクラブ運営に邁進しております。



親睦・家族委員会では「ロータリーの歯車と心棒の潤滑油」として年5回の婦人同伴例会を企画、自らの会社従業員をも家族として歓迎するなどの工夫をされています。職業奉仕では職場訪問として「別海バイオマスプラント」工場見学などの実施、社会奉仕では活動計画を《人間尊重》として優良奉仕者・団体への表彰、《地域発展》として地域清掃環境整備活動への参加、《環境保全》として「これの里（西別川にある桜の公園）」への植樹、環境保全。《協同奉仕》として交通安全啓蒙活動の推進など、4つのテーマに沿って計画立案されています。

青少年奉仕活動として36回続くロータリー杯スケート大会を主催、国際奉仕として海外からの移住者・海外労働者からの卓話を行い、国際親善にも力を入れております。

摩周湖を起源に西別岳の麓を源流として、シマフクロウなどの生息地でもある自然豊かな地域。そこにロータリー精神を根付かせ活躍する別海クラブに益々の発展が感じられ、学びの多い訪問となりました。お忙しい中を対応して頂き改めて感謝申し上げます。

（随行者：2500地区副幹事 主藤 雅裕）記

# ガバナー公式訪問レポート

## 第5分区 清里ロータリークラブ

会場：清里温泉ホテル 緑清荘  
公式訪問：2016年9月15日(木)

会長：村尾 富造  
幹事：森崎 正章



清里町の人口は約4,300人、そして清里ロータリークラブ会員数は30名、これは町民140人に一人がロータリアンということになります。街は人口減少問題の一途をたどりながらも、清里ロータリークラブは更なる会員増強を目標に邁進していくクラブです。また、人口比による会員率も目を見張るものがありますが、会員の出席率も素晴らしく、年間出席率の90%の維持、無断欠席ゼロを目標とする志の高い素晴らしいクラブです。

会長が掲げるスローガンを「地域でやれる奉仕活動の充実」



とし、ロータリー精神に基づいて会員一人ひとりが「奉仕の充実」を実践し街づくりの一助とすることでロータリアンとしての充実した日々を送ることが出来、更には年間出席率の向上に繋がっているのではないかと考えます。

また、少子高齢化・過疎化が進み疲弊した地域のために自らが筆頭となり行動することで、地域住民の安心と安全を保つことが出来、惹いてはロータリー活動内容の地域への理解に繋がっているのではないかと考えます。今後も清里ロータリークラブは、日本百名山にも数えられる「斜里岳」のように地元を根底から支え地域とともに発展していくクラブだと強く感じました。

清里ロータリークラブがこれからも地域に愛されご活躍されることを祈念申し上げ、お忙しい中での訪問に対応して下さいました理事・役員・クラブ会員の皆様に感謝申し上げます。

(随行者：2500地区クラブ広報委員会 委員 小池) 記

## 第4分区 紋別ロータリークラブ

会場：紋別経済センター  
公式訪問：2016年9月23日(金)

会長：林 孝浩  
幹事：横山 和浩



紋別ロータリークラブは1954年度創立で、第2500地区では5番目に古いクラブです。本年度はIM並びにインターアクトの地区大会を開催する運びとなっており、「少ない会員の中で二つの事業を成功させるためにも、会員増強を図るのはもちろんのこと、クラブ各事業を遂行する中で、会員同士の友情と積極的な活動を行い、クラブに活力を持たせ、会員が一丸となって一年間活動していきたい。」という会長方針が掲げられています。



また、紋別ロータリークラブでは、国際奉仕活動の一環として姉妹クラブとの親密な交流をされています。特に長年にわたる継続事業として国際青少年交換事業を行っており、本年度に47年、今までの総受入学生は40名、派遣学生も36名にのぼっています。本年度も受入、派遣ともに1名ずつの交換留学を実施しており、紋別市の国際交流活動に多大なる貢献をされています。

異文化に接することにより国際理解と平和を推進する効果的な方法として、参加する学生、受け入れるロータリアンのみならず、地域社会全体を豊かにするもので、多くの恩恵をもたらしております。今後地方都市もさらなる国際化をしていく中で、模範的な事例として大変参考になるとともに、今後ともロータリー活動が地域の発展を牽引していきますことを祈念申し上げます。

(随行者：2500地区副幹事 岡村 金司) 記

# ガバナー公式訪問レポート

## 第4分区 興部ロータリークラブ

会場：味来館  
公式訪問：2016年9月26日(月)

会長：阿部 昭一  
幹事：長坂 廣行

国際ロータリー第2500地区、67クラブ中63番目の公式訪問として興部RCを訪問して参りました。朝7時半に北見を出発しオホーツク海を右手に眺めながら北上していきます。ちょうどこの時期は秋の代表的な味覚、アキアジ(鮭)釣りのシーズンでもあり砂浜には投げ釣りの竿が並び、各漁港には釣り人の姿が見られました。興部町には予定より少し早く到着したので、街を一望できる高台から暫し風光明媚な景色を楽しませていただきました。

興部RCは現在16名で活動されています。現役町長さんや女性



会員も在籍されており元気のあるクラブです。阿部会長は「小さいクラブだが身の丈に合った活動・奉仕をしっかりと行っていきたい。クラブ維持の為、若年会員を含め会員増強を図っていく。また、まちの人にロータリーを知ってもらえるよう広報活動にも力を入れ、町民の共感を得ていきたい」と仰っておられました。

公式訪問終了後、会員さんの旧邸宅が興部町より歴史的遺産の指定を受けているとお聞きし、駒形ガバナー・飯田ガバナー補佐・主藤地区副幹事と共に見学させて頂きました。庭木の手入れが行き届いた邸宅で、大きな柱、一枚ものどっしりしたテーブル、丁寧な細工の施された欄間などたいへん見ごたえがありました。

この度はお忙しい中でのご対応、誠にありがとうございます。貴クラブの今後益々のご隆盛をこころよりご祈念申し上げます。

(随行者：2500地区副幹事 田尾航太)記

## 第4分区 遠軽ロータリークラブ

会場：ホテルサンシャイン  
公式訪問：2016年9月27日(火)

会長：黒坂 貴行  
幹事：遠藤 利秀

遠軽町は2005年の4町村合併によって生田原村分村(1925年)以前の遠軽村村域に復する形となり、オホーツク総合振興局管内では人口で美幌町を超え最大の町であります。また、北海道自然百選に選ばれる瞰望岩は、古くからアイヌ語でインガルシ(見晴らしのいい場所)と呼ばれた景勝地で、遠軽町の名前の由来にもなっています。

遠軽ロータリークラブは黒坂会長が掲げるテーマを「地域のあしたのために、行動しよう。」とすることで、ロータリアンの積



極的な行動を促し、クラブの活力・ロータリーの活力とし、創立からのロータリー精神と理念を守り日々の活動を行っております。本年で37回を迎える中学校野球大会ではメンバーが積極的に行動し、地域の若い世代を育成するべく精力的に活動しています。近年には素晴らしい投手が育っているという情報もあり今後が楽しみです。また、ロータリーの「四つのテスト」を小さな子供たちにも理解していただくために、「よい子のかなかな」とわかりやすくすることで、大人から子供まで多くの方々にロータリー活動を理解していただき会員増強につなげています。

今後も、遠軽ロータリークラブが地域に密着した奉仕活動を継続し、遠軽町に無くてはならない存在として活躍されることを期待しております。また、お忙しい中での訪問に対応して下さいました理事・役員・クラブ会員の皆様にご感謝申し上げます。

(随行者：2500地区クラブ広報委員会 委員 小池)記

# ガバナー公式訪問レポート

## 第5分区 北見東ロータリークラブ

会場：ホテル黒部  
公式訪問：2016年9月30日(金)

会長：山口 淳一  
幹事：渡部 徳章

北見東ロータリークラブは、1961年（昭和36年）に北見RCをスポンサーに創立。本年は創立55周年を迎える節目の年として歴史と伝統を重ねているクラブです。

山口会長のクラブ方針を「話(わ)から和(わ)へ、そして輪(わ)へ」と掲げ、まさに55周年にふさわしく、会員増強に努める傍ら入会歴の長い会員と入会して間もない会員が楽しむ交流し、集うことのできるクラブづくりを通して、クラブの結束を図ることを念頭に活動しております。そのような会員相互の和(わ)から地域に広がり、人



の輪(わ)となり、クラブ内の充実で更なる飛躍の年である同クラブは地区補助金活用した「YMCAチミケップキャンプ場」への整備助成を獲得。グローバル補助金の申請や財団・米山奨学生への協力を積極的に進め、クラブ内外に涉り、積極的な活動をしております。

また、親睦活動では「ほろ酔い夜間例会」や第4分区の中湧別RCとの鮭鍋例会などユニークな例会をはじめ、創意工夫された例会プログラム。青少年奉仕でも「北見東RC杯ジュニアカーリング大会」への支援や青少年ボランティアグループ等への支援など、多岐にわたっております。

今後、ますます活動の輪を広める貴クラブの発展をご祈念申し上げます。地区67クラブ、最後の公式訪問先として北見3クラブ合同例会を担当して頂きましたことに改めて感謝と御礼を申し上げます。

(随行者：2500地区副幹事 主藤 雅裕) 記

## 第5分区 北見西ロータリークラブ

会場：ホテル黒部  
公式訪問：2016年9月29日(木)

会長：千葉 秀俊  
幹事：棧 邦雄

北見西ロータリークラブは、1971年（昭和46年）に北見RC・北見東RCをスポンサーに創立。本年4月に創立45周年記念夜間例会を開催するなど、歴史と伝統を重ねているクラブで現在59名の会員を有するクラブです。

千葉会長のクラブ方針を「楽しく集い・楽しく学び、そして歩(ほ)を進めよう」とし、まず例会に参加するのが楽しく、会員であることが自慢でなければならない。楽しく参加し、語り・聞き、気づいたら何かが実についていたといった自



然体な日常の活動が生かせる活動を続け、何かに気づいたら踏み出し行動しようという方針のもと、クラブ会員各位の自主性を重んじた活動が感じられます。会員増強では純増（3%）2名以上を目標に老若男女問わず全会員で候補者を推薦する活動や、国際奉仕として姉妹都市である韓国晋州市・晋州RCとの交流や2名の米山奨学生との交流。社会奉仕では「第34回北見市ふれあい広場（子供や高齢者・障害者などの交流事業）」への参加など地域に根付いた活動と共に青少年奉仕ではライラはもちろん、今年度26年目を迎えるインターアクトクラブとの交流を積極的に推進し、まさに千葉会長の方針「歩(ほ)」のあゆみを着実に進め、今後創立50周年に向けた未来志向のクラブ運営を模索しながら、次代につなげる活動を積極的に展開しております。

(随行者：2500地区副幹事 主藤 雅裕) 記

# ガバナー公式訪問レポート

## 第5分区 北見ロータリークラブ

会場：ホテル黒部  
公式訪問：2016年9月28日(水)

会長：中村 寿志  
幹事：米山 重雄



北見ロータリークラブは、本年度、駒形曙美ガバナーを輩出するクラブとして、中村会長のクラブ方針を「行動しよう。微笑みをもって。」として、前年度、第2500地区のPETS 地区研修・協議会」を無事終える経験を踏まえ、10月の地区大会を主管するクラブとして固い決意と熱意をもち、まさに「行動しよう。」の合言葉のもと邁進しております。

同時に通常のクラブ運営・活動もおろそかにしては



ならないとの思いから、「地区」と「クラブ」の両方の運営に当たっては、時に会員に苦勞を強いる場面もあるが、「微笑みをもって」活動することを目標に現在、地区大会運営への準備を進めているところです。

クラブの重点目標として、1. 駒形ガバナーへの協力と地区大会の成功。2. 会員増強2名。3. 財団・米山記念奨学会への協力を念頭に置き、北見RCのあしたのために、お互い助け合い、いつでも、どこでも、どんな時でも「微笑みをもって」行動し、地区大会にお越しのロータリアンの皆様には笑顔を持ち帰って頂きたいと思っております。北見大会へぜひお越しください。最高の笑顔でお待ち申し上げます！

(随行者：2500地区副幹事 主藤 雅裕) 記

## 新入会員の紹介

2016.8.1以降入会分

■第1分区  
天塩ロータリークラブ  
**中村和子**  
●葬祭  
●昭和25年1月28日生  
●8月3日入会

■第3分区  
旭川北ロータリークラブ  
**澤井 計**  
●石油製品販売  
●昭和29年6月10日生  
●9月7日入会

■第3分区  
旭川北ロータリークラブ  
**千田康博**  
●生命保険  
●昭和50年3月9日生  
●9月7日入会

■第5分区  
美幌ロータリークラブ  
**柳 勝昭**  
●信用金庫  
●昭和47年1月18日生  
●9月5日入会

■第5分区  
北見ロータリークラブ  
**富樫茂信**  
●電気保安  
●昭和32年6月2日生  
●10月5日入会

■第7分区  
釧路南ロータリークラブ  
**石井昌宏**  
●配置業  
●昭和54年9月6日生  
●9月16日入会

■第7分区  
釧路ベイロータリークラブ  
**濱田聖子**  
●不動産賃貸業  
●10月4日入会

## 社会奉仕事業 報告

### 旭川MRC 「清流」自然と魚の ふれあい地域おこし 社会奉仕事業

報告 旭川モーニングロータリークラブ 広報雑誌委員長 嵯城 俊明

H28年8月20日(土) 午前10:00より石狩川河川敷(旭橋下流)に於いて、体長15センチと10センチ以下のもの合わせて50kg(約2000匹)のヤマメを生けすに入れて運び、子ども達が観察してから石狩川への放流を行いました。参加者は旭川市民の親子、ロータリアン家族・職場の人を合わせて115名に上りました。当日のプログラムは河川敷の草刈り、ヤマメとの触れ合い、放流。そしてヤマメの生態について、川にとどまればヤマメ、海に下るとサクラマスと呼ばれるなどを説明しました。

最後に市民同士の交流としてバーベキュー等で秋の味覚に舌鼓を打ちました。雨天決行ではありましたが集まった地域の親子たちには大変好評を得た素晴らしいイベントとなりました。

また会場ではロータリー財団100年を記念しての『ポリオ撲滅キャンペーン』を行い参加者より20,307円の募金頂きロータリー財団に寄附をしました。



右から武田委員長、太田ガバナー補佐、河崎会長



ワクワクしながら放流する子供たち



バーベキューで秋の味覚に舌鼓



メディア旭川



グラフ旭川

当日の様子は北海道経済、メディア旭川、旭川新聞、グラフ旭川、ライナーなど多くの雑誌に取材を受けて雑誌掲載をして頂きました。



# ハイライトよねやま 199

2016年10月12日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



10月は米山月間です。  
もともと1975年に、米山奨学事業への理解を深めていただくため、梅吉翁が逝去した日を含む4月22～28日を「米山週間」と決定したことが始まりです。その後、ロータリー雑誌週間と重なっていたことや、事業報告書を各クラブに送付する時期の関係から、米山週間は10月に移されました。1983年度からはロータリーの週間制度が「月間」となり、現在に至ります。

## 寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金0.6%増、特別寄付金5.5%減）、約800万円の減少となりました。前年度の寄付額が高かったため、前年度比は減少となっておりますが、寄付累計額としては直近10年間のうち、3番目に高い金額で、依然好調を保っています。皆様からのご寄付に心より厚く御礼申し上げます。10月は米山月間です。これからも引き続き、ご支援賜りますようご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 坂本ドネイション・ファウンデーションとの調印式

10月3日に坂本ドネイション・ファウンデーション（株）の株式譲渡に伴う（公財）ロータリー米山記念奨学会との調印式が行われました。代表取締役の坂本精志氏、取締役の坂本春代氏、事務局長の坂本精一郎氏、当会からは小沢理事長はじめ常務理事会の役員が出席しました。

坂本精志氏（名古屋名東RC）は2000年4月のベトナム出身の米山奨学生をはじめ、これまでに米山奨学生3人のカウンセラーをされ、一人でも多くの留学生を支援しようと2008年には当会に1億円の寄付をされ、現在までに第1,166回の米山功労者となりました。さらに米山記念奨学事業に貢献したいとの思いから、企業活動を通じて公益事業等を営む団体・個人を支援し、社会に貢献することを企業理念とする坂本ドネイション・ファウンデーション（株）を2011年に設立し、当会への法人寄付を続けて来られました。このたび、株式譲渡のお話をいただき、坂本氏のご厚意に応えようと当会では常務理事会、理事会、評議員会での審議を経て、定款変更等条件を整え受領することとなりました。調印式では小沢理事長から坂本精志氏と坂本春代氏のこれまでのご奉仕に感謝して、感謝の盾と感謝状を贈呈させていただきました。（事務局長 岩邊俊久）



左から坂本精志氏、春代令夫人、小沢理事長

## 【訃報】副理事長 杉谷卓紀氏（第2720地区）逝去

副理事長の杉谷卓紀氏が10月11日にご逝去されました。杉谷氏は2007-08年度および2008-09年度国際ロータリー第2720地区ガバナーで、2014-16年度RI理事を務められました。当会においては評議員、学務・学友委員としてのご奉仕を経て、今年9月から副理事長に就任されたばかりでした。ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

## マレーシア米山学友会が設立されました

9月12日、マレーシア・ペナン州で、米山学友会の創立総会が開かれ、学友21人が出席しました。今年5月のソウル国際大会への参加を機に、急速に結束を強めたマレーシアの学友たちが学友会創立に向けて動きだし、早期に実現したものです。創立会長に就任した黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)は、「日本在住の学友にも声をかけ、マレーシアと日本の両方で、地域の環境保護や教育に貢献できる活動を計画しています。参加する学友や後輩たちの誇りになるよう頑張りたい」と抱負を語りました。今後、12月の当会常務理事会での承認を経て、正式に海外8番目の米山学友会となります。来年2月18日には設立記念パーティを開催予定で、日本からも多くのお客様をお迎えしたいと、学友会で準備を進めています。



## 上海米山学友会が小学校を支援



上海米山学友会が9月4日、甘粛省の小学校へ2回目の奉仕活動を行いました。

同学友会が昨年から支援しているのは、甘粛省臨洮県(りんとうけん)の山中にある貧しい小学校。この地へ県長として赴任し2年前に亡くなった米山学友、柴生芳さん(享年45歳、2001-02/神戸中RC)を記念して始められたものです。

昨年は柴さんの名を冠した図書室を寄贈、今回は、劉京榕 会長(2000-01/八日市南RC)と周峰 副幹事長(2009-10/名古屋和合RC)が2日間かけて現地訪問し、パソコン2台を寄贈しました。これらはすべて学友会メンバーがお金を出し合ったものです。

この小学校には就学前児童を含めて92人が通っています。2年連続で訪問した劉会長は、「学ぶ環境を少しでも整備し、故郷の未来をつくる人材に育ててほしい」と語り、周さんは「子どもたちの笑顔を見た瞬間、すべての苦勞が吹き飛びました。来年はもっと大勢の学友と一緒に訪れたい」と、話してくださいました。



2016年に開催される海外米山学友会総会のご案内

**韓国** 2016年**11月19日(土)** 17:00~20:30

会場：シェラトン・ソウル・パレス江南ホテル Sheraton Seoul Palace Gangnam Hotel, Dynasty Hall(ソウル特別市瑞草区 Seocho-gu, Seoul)

申込：eメール [dreaming0628@gmail.com](mailto:dreaming0628@gmail.com)/TEL +82-10-9218-1407(会員管理担当：イビョンウ)

**台湾** 2016年**12月17日(土)** 受付13:30~(総会14:00~、懇親会17:30~)

会場：サンライズゴルフクラブ(桃園市楊梅区 [http://www.sunrise-golf.com.tw/sunrise\\_jp/](http://www.sunrise-golf.com.tw/sunrise_jp/))

申込：日本ロータリアン→当会事務局 武本へ。学友・奨学生→[rotary\\_yoneyama@yahoo.com.tw](mailto:rotary_yoneyama@yahoo.com.tw)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：[highlight@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:highlight@rotary-yoneyama.or.jp)  
URL：<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

# お知らせ

## ●例会場名称変更のお知らせ

アートホテルズ旭川のホテル名変更により、旭川東RC・旭川南RC・旭川モーニングRCの例会場の名称が10月1日より変更になりますので、お知らせ致します。

【新名称】アートホテル旭川  
(旧 アートホテルズ旭川)

- 2016年11月のロータリーレートは  
1ドル=102円

## ロータリー財団寄付者

寄付の種類	名 前	クラブ名	寄付の月日
年次基金	邵 龍珍	釧路ロータリークラブ	9月30日
MPHF	川村 健治	根室西ロータリークラブ	9月13日
MPHF+4	杉木 博幸	根室西ロータリークラブ	9月13日
PHF	佐々木 隆	根室西ロータリークラブ	9月27日
ベネファクター	星 隆一	根室西ロータリークラブ	9月27日
PHF+6	坂田 仁	名寄ロータリークラブ	9月29日
PHF・PHF+4	山岸 眞理	名寄ロータリークラブ	9月13日
年次基金	小林 正男	紋別港ロータリークラブ	9月29日

## 米山功労者

名 前	クラブ名	寄付の月日
田中 康朗	紋別港ロータリークラブ	9月28日(1回目)
高橋 倫夫	北見ロータリークラブ	9月13日(2回目)
中村 寿志	北見ロータリークラブ	9月13日(1回目)

## 文庫通信 (349号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー情報

◎「ロータリーは今や末法時代か」	塚原房樹 2016 2p (D.2510月信)
◎「ロータリーは難しいか?」	櫻木英一郎 2016 2p (D.2790月信)
◎「慣例と変革」	櫻木英一郎 2016 1p (D.2790月信)
◎「奉仕について」	片岸修次 1998 6p (ロータリーの栞)
◎「Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方」	野田三郎 2016 2p (私の足跡)
◎「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか?」	刀根荘兵衛 2016 4p (D.2650月信)
◎「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか?」	久保田晋平 2016 1p (D.2700月信)
◎「ロータリーの正義(Ⅱ)」	田淵水作夫 2016 66p
◎「ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして」	穴井元昭 2016 41p
◎「ロータリーとは何か」	常盤太助 1996 10p (ロータリーの心)

[上記申込先：ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



■ ロータリーの公共イメージ向上活動と実践方法

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺俊彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取り組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められております。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

■ 今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運航開始日の模様が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されております。ベトナムにはロータリークラブがまだ存在しておりませんが、この様なロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がることを期待されております。

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,648
Zone 2	651	28,100
Zone 3	793	32,856
合計	2,274	89,604

(2016年10月6日現在のClub Centralのデータです)

■ BOX登録件数

Zone 1	53 件
Zone 2	27 件
Zone 3	79 件

8月19日現在 合計 159 件

■ 各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝えする努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることができるのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。

広電-1000系  
GREEN MOVER LEX  
Scale: 1/110



2016-17年度 広島東ロータリークラブ  
ロータリー100周年記念 ポリオ撲滅キャンペーン  
"END POLIO NOW"ラッピング電車広島  
2016年9月4日(金)〜10月1日(土)運航予定  
(国際奉仕委員会・ロータリー-財団委員会共催)



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。

## 米山梅吉記念館便り

### シリーズ① 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、慶応4年(明治元年・1868年)2月4日東京芝に生まれました。梅吉4歳の時に父竹造の死去に伴い家族は静岡県三島に移り住みます。

梅吉は、7歳頃から駿東郡長泉村の映雪舎に学び、その頃から成績優秀で囑目され、11歳の時に米山家から養子縁組の話が持ち込まれました。13歳で校長・江原素六の沼津中学に通い出すと、それまでの漢学に加え、蘭学、西洋文化など新しい学問に触れ知識欲がさらに膨らんでいきます。15歳で沼津中学を退学し単身上京、銀座の江南学校に入り、新たな未来に向かって歩み始めました。



米山梅吉15,6歳頃。  
壁に半紙で「有一志」の文字。

### 米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付  
本文590ページ/4,000円

#### 米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをかき上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩等、趣味の人米山の文藻も掲載しています。

秋季例祭 | 平成28年9月24日(土) 午後2時～ 式典/講演会  
ご案内 | 米山梅吉記念館  
登録料無料 アトラクションあります。  
多くの皆様ご参加ください。

### 公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>  
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp  
【開館時間】午前10時～午後4時  
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



※シリーズ②はガバナー月信第4号に掲載しています。

## 米山梅吉記念館便り

### シリーズ③ 米山梅吉の横顔

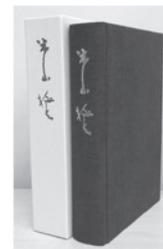
米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルmont・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

### 米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付  
本文590ページ/4,000円

#### 米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをかき上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

#### 米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

### 公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>  
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp  
【開館時間】午前10時～午後4時  
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
				16年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼文	4	82.0	14	14	0	0
	利尻	4	83.0	18	18	0	0
	利尻島	3	75.0	16	16	0	1
	天塩	3	73.3	9	10	1	3
	豊富	3	96.8	21	21	0	0
	稚内	4	82.4	48	48	0	2
	稚内南	3	93.0	35	37	2	3
	計		83.6	161	164	3	9
2	美深	4	91.8	26	29	3	0
	枝幸	4	76.1	21	22	1	0
	名寄	4	90.4	54	54	0	0
	中頓別	4	82.5	16	15	-1	0
	士別	3	86.5	44	47	3	1
	下川	4	75.0	4	5	1	0
	計		83.7	165	172	7	1
3	旭川	4	74.9	75	79	4	0
	旭川東	4	76.3	38	38	0	0
	旭川北	4	84.4	40	42	2	3
	旭川南	3	92.2	33	34	1	0
	旭川西	4	73.4	49	50	1	5
	旭川東北	4	83.9	14	15	1	2
	旭川モーニング	4	87.0	26	27	1	5
	旭川空港	3	84.6	12	13	1	4
	美瑛	3	58.0	23	23	0	0
	富良野	4	94.5	42	45	3	2
	上川	3	75.0	12	12	0	1
	2500REクラブ	3	73.0	20	20	0	0
	計		73.7	384	398	14	22
4	遠軽	4	80.5	38	37	-1	1
	紋別	4	57.2	34	34	0	0
	紋別港	4	84.0	36	36	0	0
	中湧別	3	90.0	11	11	0	1
	興部	4	72.0	16	16	0	1
	雄武	4	63.5	13	13	0	0
	滝上	4	91.2	17	17	0	2
	計		76.9	165	164	-1	5

第2500地区 全67クラブ	16年7/1会員数	9月30日会員数	増減	平均出席率
	2,258	2,322	64	77.8%
女性会員数		98		

分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
				16年7/1	当月	増減	女性会員
5	網走	4	81.5	46	46	0	5
	網走西	4	89.0	48	50	2	0
	美幌	4	85.6	54	55	1	2
	北見	4	80.9	53	56	3	4
	北見東	5	88.5	58	59	1	2
	北見西	4	90.9	59	59	0	0
	清里	4	80.9	30	29	-1	0
	留辺蘂	3	98.7	29	29	0	2
	斜里	4	86.0	39	40	1	3
	計		86.9	416	423	7	18
6	足寄	4	66.3	28	32	4	2
	広尾	3	68.7	18	20	2	0
	上士幌	3	66.6	13	13	0	0
	芽室	4	66.0	33	33	0	0
	帯広	4	86.1	93	92	-1	5
	帯広北	4	73.0	67	68	1	1
	帯広西	4	74.7	72	73	1	3
	帯広東	4	75.9	39	39	0	2
	帯広南	3	83.8	72	80	8	10
	音更	4	69.7	36	38	2	2
清水	1	77.8	23	24	1	3	
計		73.5	494	512	18	28	
7	釧路	4	81.2	97	99	2	0
	釧路東	4	62.0	31	36	5	2
	釧路北	4	81.0	73	76	3	3
	釧路南	4	55.5	25	26	1	6
	釧路西	3	82.0	28	28	0	1
	釧路ベイ	4	79.2	24	24	0	0
	音別	3	78.0	15	15	0	0
白糠	5	87.0	9	9	0	0	
計		75.7	302	313	11	12	
8	厚岸	3	72.9	16	16	0	0
	別海	4	83.3	16	15	-1	0
	浜中	4	56.0	12	12	0	0
	中標津	4	64.8	22	22	0	1
	根室	4	79.6	37	39	2	1
	根室西	4	81.9	49	52	3	0
	弟子屈	4	66.2	19	20	1	1
計		72.1	171	176	5	3	
総計		77.8	2,258	2,322	64	98	

JA

# アトランタで 一緒に祝おう



© 2013, Gene Phillips. Courtesy of ACVB & AtlantaPhotos.com

Rotary



米国・ジョージア州アトランタ  
2017年6月10～14日  
[www.riconvention.org/ja](http://www.riconvention.org/ja)

# Rotary



国際ロータリー第 2500 地区  
2016 - 2017 年度 ガバナー  
**駒形 曙美**

## ■ガバナー事務所

〒070-0033 北海道旭川市 3 条通 11 丁目 グリーンコーポ三条 1F  
TEL.0166-29-5310 FAX.0166-29-5320  
E-mail : info@rid2500.jp

2016-17 RID 2500 GOVERNOR  
**AKEMI KOMAGATA**

## ■GOVERNOR'S OFFICE

Green Corp. 3jyo 1F, 11-chome, 3-jyo  
Asahikawa, Hokkaido, 070-0033 JAPAN  
Phone +81-166-29-5310 FAX +81-166-29-5320  
E-mail : info@rid2500.jp

<http://rid2500.jp>